

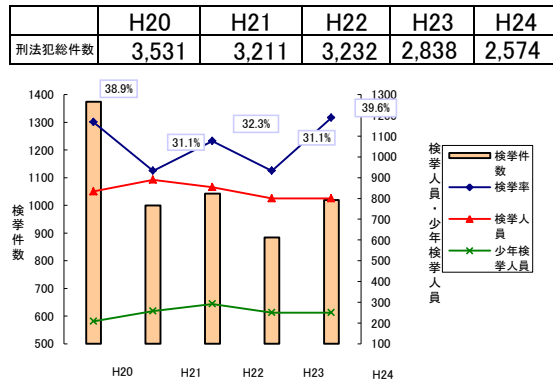
中央署通信 No. 1

長野中央警察署管内の治安情勢(8月分)

犯罪発生・検挙状況

	H23	H24	H24.8末	H25.8末
刑法犯総件数	2,838	2,574	1,680	1,659
前年対比増減率	-12.2%	-9.3%		-1.3%
検挙件数	884	1,019	658	679
検挙率	31.1%	39.6%	39.2%	40.9%
検挙人員	717	578	381	481
うち少年	187	127	80	136
占有率	26.1%	22.0%	21.0%	28.3%

刑法犯 過去5年間の推移



主な犯罪の状況

(7月末現在)

	認知件数	検挙件数	検挙率
詐欺	102	60	58.8%
凶悪			
殺人	0	0	—
強盗	3	2	66.7%
放火	1	1	100.0%
街頭犯罪			
強制わいせつ	16	7	43.8%
車上ねらい	66	65	98.5%
自販機ねらい	3	0	0.0%
自転車盗	468	37	7.9%
オートバイ盗	18	6	33.3%
自動車盗	11	1	9.1%
器物損壊	198	18	9.1%
小計	780	134	17.2%
侵入盗			
空き巣	22	44	200.0%
忍込み	13	6	46.2%
事務所荒し	12	7	58.3%
出店荒し	28	3	10.7%
その他の刑法犯	698	422	60.5%
総数	1,659	679	40.9%

特殊詐欺 過去5年間の推移

	H20	H21	H22	H23	H24
認知件数	61	20	17	19	10
被害金額	6,381	2,701	1,865	5,119	4,158

(H20～H22は、振り込み詐欺の数字 被害金額 単位:万円 千円以下四捨五入)

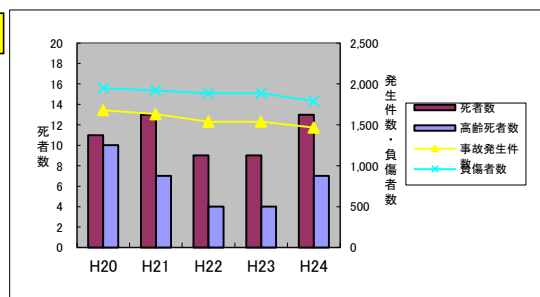
- 発生総件数 20件 (前年同期比+14件)【本年8月末現在】
- 被害総額 約12,435万円(前年同期比+約11,712万円)
 - ・オレオレ詐欺(金融機関職員騙り)1件(警察官騙り)4件(息子等騙り)3件
 - ・架空請求詐欺(支払え詐欺)6件
 - ・その他の特殊詐欺 1件
 - ・金融商品取引名下詐欺 3件(もうかります詐欺)
 - ・その他 2件

- 刑法犯の認知件数は、前年同期比 -21件 (-1.3%)
- 検挙率は、前年同期比 +1.7ポイント
- 刑法犯の発生では、街頭犯罪が、刑法犯全体の45.3%を占めている
- 少年の検挙人数は、前年同期比 +56人

過去5年間の推移

交通事故発生状況

	H23	H24	H24.8末	H25.8末
発生件数	1,597	1,466	968	931
死者数	10	13	9	6
負傷者数	1,928	1,790	1,184	1,122



高齢者の交通事故発生状況

	H20	H21	H22	H23	H24	H24.8末	H25.8末	増減	増減率
発生件数	421	469	456	450	440	293	277	-16	-5.5%
全事故中に占める割合	25.1%	28.8%	29.6%	28.2%	30.0%	30.3%	29.8%	-0.5P	
死者数	10	7	4	5	7	6	4	-2	-
全死者中に占める割合	90.9%	53.8%	44.4%	50.0%	53.8%	66.7%	66.7%	0P	
高齢者が1当りとなった事故	246	277	263	245	245	167	164	-3	-1.8%
死者	3	1	1	1	3	3	1	-2	-

交通事故の傾向

- 交通事故発生件数は僅かに減少している。負傷者数、死者数についても減少傾向
- 死者数は6名で前年同期比-3名(-33.3%)
- 夜間事故、子供の事故、自転車の死亡事故が増加、高齢者の事故はやや減少、飲酒事故は急増
- 8月中に6日で3件の死亡事故が連続発生
- 身近な幹線道路での事故が増加傾向

